

もくじ

- ・ なな ほし  
七つの星

なな ほし  
七つの星

げんさく  
原作： トルストイ

イラスト： しらい ゆうこ

へんしゅう  
編集： YellowBirdProject

むかしむかし、<sup>とお</sup> <sup>きた</sup> <sup>くに</sup> <sup>はな</sup> 遠い北の国のお話です。

この国では、<sup>くに</sup> <sup>すう</sup> <sup>かげ</sup> <sup>つ</sup> <sup>あめ</sup> <sup>ふ</sup> <sup>ひ</sup> <sup>つづ</sup> ここ数ヶ月雨の降らない日が続き、  
<sup>ひと</sup> <sup>びと</sup> 人々はみなとてもこまっていました。

ナタリーは、<sup>くに</sup> <sup>ちい</sup> <sup>むら</sup> <sup>びょう</sup> <sup>き</sup> そんな国のある小さな村で、病気の  
<sup>は</sup> <sup>お</sup> <sup>や</sup> <sup>ふ</sup> <sup>たり</sup> <sup>く</sup> 母親と二人で暮らしていました。

「ああ、のどがかわいた。<sup>みず</sup> <sup>みず</sup> <sup>の</sup> 水が、水が飲みたい・・・」

<sup>は</sup> <sup>お</sup> <sup>や</sup> <sup>よ</sup> <sup>こ</sup> <sup>く</sup> <sup>る</sup> <sup>い</sup> 母親がベッドに横になり、苦しそうに言いました。

「わかった。お母さん、<sup>か</sup> <sup>あ</sup> <sup>す</sup> <sup>こ</sup> <sup>ま</sup> 少しでも待っていてね。

<sup>か</sup> <sup>な</sup> <sup>ら</sup> <sup>み</sup> <sup>ず</sup> <sup>も</sup> 必ず水を持ってくるから」

<sup>い</sup> <sup>え</sup> <sup>み</sup> <sup>ず</sup> 家に水はもうなくなっていたので、ナタリーは  
<sup>き</sup> <sup>い</sup> <sup>っ</sup> <sup>ぽ</sup> <sup>ん</sup> <sup>も</sup> <sup>み</sup> <sup>ず</sup> <sup>さ</sup> <sup>が</sup> <sup>で</sup> 木のひしゃくを一本だけ持って、水を探しに出かけ  
ました。



5

ナタリーは何時間も、水を探して森の中を歩き回りましたが、一滴の水も見つかりませんでした。

疲れたナタリーは、切り株に腰を下ろし、一休みしていました。

ふと空を見上げると、黒い絵の具で塗りつぶしたような空には、金色の小さな星が、きらきらと光っていました。ナタリーはほんの少しの間だけ、その美しさに見とれていました。

「・・・さあ、行きましょう。早くお水を見つけないと」

ナタリーは、ひしゃくを手に立ち上がりました。すると。

